

試合形式 Competition Rules

試合形式

決勝点	11点
タイムキャップ(TC)	45分経過した時点で両チームとも決勝点に達していない場合に発生
TC発生後の決勝点	両チームの点数を比較して、高い方に2を加えた点数(上限11点)
ハーフタイム突入点	6点
ハーフタイムキャップ(HTC)	20分経過した時点で両チームともハーフタイム突入点に達していない場合に発生
HTC発生後のハーフタイム突入点	両チームの点数を比較して、高い方に1を加えた点数(上限6点)
ハーフタイム継続時間	5分(試合時間に含まれる)
タイムアウト	1回75秒 1チームあたり前後半それぞれ1回以内(試合時間に含む)
コートサイズ	幅37m、縦100m (18m,64m,18m)

リーグ内順位決定方法

- ・予選リーグを行った後、各リーグの全チームの順位を勝利数で決定する。
- ・勝利数が同数の場合、下記の順位決定方法を使用して順位を決定する。
- ・順位決定方法は最上位のチームを決めるためだけでなく、勝利数が同数の全てのチームに適用される。
- ・一つの順位決定方法が適用されても、該当する全てのチームが同順位の場合、次の順位決定方法に移る。
- ・該当するチームのうちの一部が同順位となった場合、同順位であるチーム間で、また最初の順位決定方法から適用し、順位を決める。

順位決定方法：以下の順により順位を決定する。

1. 該当するチーム間における勝利数。
2. 棄権した試合数の少なさ
3. 該当するチーム間における試合の得失点差
4. 共通する相手チーム全てにおける全試合の得失点差
5. 該当するチーム間における試合の得点数
6. 共通する相手チーム全てにおける全試合の得点数
7. 各チーム一人ずつがゴールラインの後方から遠い方のブリックマークにディスクを投げ、ディスクの位置がブリックマークから近い方を上位とする。尚、ディスクを投げる順番は、ディスクトス（フリップ）等で決定する。

2022年度JAPAN ULTIMATE OPENの組み合わせ作成手順 特筆

1. 2019年度のアルティメットクラブチームチャンピオンズリーグの順位で、トリプルスターからシングルスターにかけて各チームを並べたリストAを作成する。
2. 2022年度全日本選手権本戦出場チームをリストAから削除したリストBを作成する。
3. 並び替え後のリストBから、地区の要素を抜き出したリストCを作成。（例として、1.関東、2.関西・中四国、3.中部、4.関東、のようなリストになる）
4. 2022年度「文部科学大臣杯第47回全日本アルティメット選手権大会 地区予選」の最終順位を参照し、チーム順位（＝リストD）を地区ごとに作成する。
5. リストCにリストDを用いて2022年度JAPAN ULTIMATE OPEN出場チームを当てはめた後、2022年度地区予選に出場がなかったチームをエントリー成立順に当てはめていき、2022年度JAPAN ULTIMATE OPENの組み合わせを作成する。